

それは、ディズニー史上最も“アリエナイ”魔法。

アニメの世界のプリンセスが迷い込んだのは
現代のニューヨーク!?

愛を語る歌も、ヒラヒラのドレスも止められ、
魔法も効かないこの大都会から、

『おとぎの国』に戻ることはできるのか?



魔法にかけられて

【ファンタジーの世界】ルールのお約束

- ★ プリンセスの親友は、かなりおせつかいな“森の動物たち”。
- ★ プリンセスと王子は初対面なのに、いきなり“デュエット”で歌える。
- ★ 歌い終わったふたりは、瞬時に恋に落ち“結婚の約束”を交わす。
- ★ “魔女”は魔法が使えるのに、プリンセスに使うのは何故か“毒リンゴ”。
- ★ “真実の愛のキス”は、どんな“呪い”も打ち碎く“最強の魔法”。

魔法に癒されて...

映画館限定

“魔法のストレスボール型”

りんごストラップ付

前売鑑賞券絶賛発売中!

一般券 1300円/小人券 800円

鑑賞券一枚にりんごストラップはひとつ、数に限りがございます
ので、最初の1枚はご購入下さい。お写真は見本のため
実際とは異なる場合がございます。一部劇場では
取扱いがありません。また、値段等が異なる
劇場もありますのでご了承下さい。

ワルト・ディズニー・ピクチャーズ 呈供 ENCHANTED

パリー・ソネンヘルド・ジョセフソン エンターテイメント プロダクション エマーアンス バトリーク・テンブラー
ジェームズ・マースデン ティモシー・スピール イダ・スザン・サランダン 音楽修 トーニー・ソーラー 作詞作曲 アラン・メンケン AND スティーヴン・シュルツ 詞 アラン・メンケン
衣装デザイン モーリー・ハイ 創作 スティーヴン・A・ローダー クレゴー・バーラー 制作デザイン スチュアート・ワーナー 撮影監督 ドン・バージェス, ASC 製作総指揮 クリストファー・サニル・バーカン エラ・スワードロー 音楽 ピル・ケリー
記録: ウォルト・ディズニー・スタジオ・モーション・ピクチャーズ・ジャパン 製作 バリー・ジョセフソン AND バリー・ソネンヘルド 監督 ケヴィン・リマ オリジナル・サントラ: avex group ©Disney Enterprises, Inc.

字幕スーパー版・日本語吹替版

2007年 アメリカ映画/ドルビーSRD/シネマスコープ・サイズ/1時間48分

PC/携帯公式サイト: mahokane.jp

二次元コードで携帯サイトにアクセスできます



3月14日(金) 全国ロードショー

限定 魔法のストレスボール型りんごストラップ付
特典付き鑑賞券 好評発売中!

(一般券 1300円/小人券 800円)

※一部劇場を除く

日劇 3 TOHOシネマズ 本木ヒルズ お台場シネマティアージュ 渋谷シネマテーク 渋東シネタワー 新宿グランドオーデン 新宿バアルト9 池袋シネマサンシャイン 品川プリンシネマ 吉祥寺プラザ

03(3574)1131 03(5775)6090 03(5531)7878 03(5489)4210 03(3202)0141 03(5369)4955 03(3982)6101 03(5421)1113 0422(22)5336

TOHOシネマズ錦糸町 TOHOシネマズ西新井 T・ジョイ大泉 109シネマズららぽーと横浜 109シネマズMM横浜 109シネマズ港北 MOVIX本牧 TOHOシネマズ川崎 川崎チネチッタ 109シネマズ川崎

03(5637)1040 03(5888)1040 03(5933)0147 045(929)1040 045(664)0109 045(948)5151 045(625)4766 044(230)1122 044(223)3190 0570(007)109

“アニメーション”から“実写”へ—2つの世界が出会う“究極のファンタジー”
2008年春—ディズニーはディズニーを超える!

“おとぎの世界”が現実になればいいのに――

子供の頃、誰もがそんな願いを胸に抱いたことがあるはず。

でも、もうちょっと想像力を働かせてみよう。

いつでもどこでも歌ってしまうピュアなプリンセス、

白い歯とタイトがチャーミングな王子様、

毒リンゴを手にプリンセスを狙う怪しげな魔女……

そんな“ファンタジーの世界”でお馴染みのキャラクターたちが、

もしも“現実の世界”にやってきたとしたら？

そして、そこが“おとぎの国”から遠くかけ離れた、

“永遠の愛”など全く信じられない場所だったとしたら…?

大都会ニューヨークに追放された、ディズニーのニュー・プリンセス、ジゼル。はたして彼女は、“ディズニー・アニメ”的のお約束”が全く通じないこの街から、おとぎの国に戻れるのか？

「美女と野獣」「アラジン」のスタッフによる美しいミュージカルナンバーが奏でられ、「白雪姫」「シンデレラ」「眠れる森の美女」のような、ディズニーの古典的アニメーションの世界が広がる“おとぎの国”から、舞台は“現代のニューヨーク”へ。そこに実写ならではのスリリングな展開とスケール感、さらにウットリするようなラフ・ストーリーも加わり、「究極のファンタジー」が完成した。

誰もが知っているディズニーだけど、誰も出会ったことのない“アニメの世界”から“実写の世界”への不思議な旅。全く新しいディズニーが、2008年春、日本中に魔法をかける——。

そこは、アンダーレーシア。
—“夢”と“魔法”に包まれた王国。

WALT DISNEY
PICTURES PRESENTS

魔法にかけられて

魔法の王国“アンダレーシア”に暮らす、心優しいジゼル。夢にまで見たエドワード王子との結婚式の日、彼女は魔女にダマされ、世にも恐ろしい世界へと追放される。たどり着いたのは——ファンタジックな“おとぎの国”とは正反対の街、“現代のニューヨーク”だった！

見た目はリアルな姿に変わったものの、ジゼルの優雅でマイペースな“お姫様キャラ”は、大都会では浮きまくり…。ミュージカル風に歌い出せばツツコミが入り、ヒラヒラのドレスもコスプレ扱い、頼りになる動物たちも都会のネズミや鳩ばかり…。

途方にくれる彼女が出会ったのは、バツイチで子持ちの離婚弁護士ロバート。超ゲンジツ的な彼は小さな娘に、“夢”や“魔法”などアリエナイものだと教えていた。さらに、“恋愛”にすらクールな態度を取るロバートに、ジゼルは“永遠の愛”を伝えようとするのだが…。

やがて、彼女を追ってやって来たハイテンションな王子や、魔法使いの女王とドジな家来、そして火を吐くドラゴンも現れて、ニューヨークは大バニック！はたして、ジゼルは魔女の呪いを解き、元の世界へ戻れるのだろうか？

そこは、ニューヨーク。
——“夢”も“魔法”もアリエナイ大都会。